

上田市公文書館だより / 第 18 号

■公文書館から

「共同企画展開催中」



●公文書館では、開館 3 周年の記念企画展を丸子郷土博物館と共同で開催中です。本展では、丸子地域の器械製糸産業の歴史を両館の所蔵資料でたどるとともに、シナノケンシ(株)様から寄贈された絹糸紡績資料館の所蔵品の展示をしています。●丸子の器械製糸は製糸結社「依田社」抜きには語れません。依田社は明治 22 年 (1889) に設立され、大正 4 年 (1915) には生糸出荷量全国第 4 位 (横浜生糸出荷番付) となる大成長を遂げます。同社の生糸は「依田社格」と呼ばれ、群を抜く高品質でした。●依田社に関わる三人の人物が大変魅力的で、天下統一の三英傑「信長、秀吉、家康」とオーバーラップします。初代社長「下村亀三郎」は慶応義塾に学び、福澤諭吉の薫陶を受けて依田社を設立し、丸子の器械製糸産業を切り開きます。2 代目社長「工藤善助」は、蚕種商で成功した手腕を発揮し、依田社の黄金時代を築きます。彼は衆議院議員を務めた政治家でもあり、米国で開かれた第 1 回国際労働会議 (ILO 総会) に日本の資本家代表として「金子行徳」と共に出席しています。「金子行徳」は語学に優れ、英語教師、通訳、新聞特派員、製糸業経営を経た後、大正 7 年 (1918)、依田社の工場施設を買収し、今も続く「信濃絹糸紡績(株) (現・シナノケンシ(株))」を起業します。依田社の生糸と同社の絹糸紡績は「糸の町丸子」の主力でした。●この三人は、それぞれが首長や議員など公職も務めたので、旧役場の公文書には彼らの発言や署名などが残されています。この三人をドラマ化したら相当面白いと思うのですが… (土屋)

■公文書館の催し ※新型コロナの状況により延期・中止があります。事前のご確認をお願いします。

◎第 9 回公文書館所蔵品企画展

「改訂鎮台条例から上田市民会館の建設まで - 明治・大正・昭和の公文書にみる上田地域の歴史 -」

■期間 5 月 15 日(日)まで ■観覧無料

◎上田市公文書館開館 3 周年記念 公文書館・郷土博物館共同企画展

「所蔵資料でたどる上田・丸子地域の製糸、絹糸紡績の歩み」

■期間 5 月 29 日(日)まで ■説明会 4 月 29 日(金)・5 月 15 日(日)の午前 10 時・11 時・午後 1 時・2 時から。各先着 5 名。申込は説明会前日までに電話かメールで。

■観覧料 100 円

■公文書館のご案内 開館時間: 午前 9 時～午後 5 時 (最終入館は午後 4 時 30 分までに)



□住所・電話

〒386-0413 長野県上田市東内 2564-1
Tel 0268(75)6682 Fax 0268(75)6683

□メール

kobunshokan@city.ueda.nagano.jp

□ホームページ

上田市ホームページ内を公文書館で検索

■ 公文書館所蔵資料の紹介

「丸子村会の下村亀三郎議員」関係文書(明治 36 年)

◆明治 36 年(1903 年)、丸子村「村会議事録綴」には 3 月 26 日付で提出された「三号議案三十五年度、三十六年度校舎新築費継続年期及び支出方法」文書が保存されていました。当時の丸子村長は工藤清之助氏で村会議長を兼務しており、丸子尋常小学校の校舎新築費について議案を提出しました。◆これに対して三番の議員が「第三号議案に対し校舎新築費継続年期を三十七年度に延期せんと建議する」旨、発言しました。この発言に二名の議員が賛成しました。◆すると当時 36 歳の下村亀三郎議員が「三番の延期建議はその理由が理解できない。理事者は三十五年中に事業を完結することができず、やむを得ず本案を提出したものである。この案に反対することは理事者に対して三十五年度中に事業を行い、金円(金銭)の支出を促すことになる。その盲目もはなはだしい。もし延期するようにとするならば三十六年度予算の議定の際にすべきである」と発言しました。◆この下村議員の発言には他に異議が無く、原案通り賛成多数で可決されました。当時の下村議員の積極的な議会活動の様子がうかがえる資料です。なお、明治 33 年に小学校令(第三次)が公布され、尋常小学校に高等小学校を併置し、その普及を図る尋常高等小学校が奨励され、小学校校舎の新築・増築が各地で進められました。◆その後下村亀三郎氏は依田社の社長を務めながら丸子村長や初代丸子町長を務め、地域の発展に尽力しました。(倉澤)



明治後期には日本有数の製糸結社となった依田社社長や、初代丸子町長などを務めた下村亀三郎氏



明治 36 年 3 月の丸子村の「村会議事録」。下村議員発言部分

■ 公文書館の利用について

※公文書館は入場無料、郷土博物館展示室は有料(大人 100 円)

- ✚ 資料検索: 目録検索システムをご利用ください。
- ✚ 閲覧申込: 所定用紙でお申込みください。メール、ファックスでもお申込みできます。一度に閲覧できる点数は「5点」までです。
- ✚ 資料閲覧: 個人情報の審査終了後、閲覧の可否を連絡します。館外貸出しは行いませんので、館内閲覧室でご覧ください。



- ◎審査にお時間をいただく場合があります。個人情報を含む資料は閲覧できない場合があります。
- ◎目録検索システム、閲覧申込書は、上田市ホームページの公文書館のページからご利用ください。